

令和5年

11月23日(祝・木)

第14回

14時開演(13時15分開場)

主催 山木千賀

場所 紀尾井小ホール  
東京都千代田区紀尾井町6番5号  
tel.03-5276-4500(代表)

入場料 (全自由席)

一般 4,000円 / 学生 2,000円

曲目

- 「四季曲」…………… 八橋検校作曲
- 「富本 桜七本」…………… 四世山木千賀移曲
- 「熊野」…………… 山田検校作曲

賛助出演

山登松和 福原徹 福原百之助  
樋口千清代 森田博代 花岡千日賀 吉越瑛山

山木千賀

リサイタル

箏曲にみる四季折々の花

画家 柳瀬珀山氏の  
和風画とともに



助成

公益財団法人 東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京



公益財団法人 日本製鉄文化財団

後援

公益社団法人 日本三曲協会 山田流箏曲協会  
有限会社 邦楽ジャーナル 株式会社 邦楽の友



Yamaki Kai  
山木会

公益財団法人 日本伝統文化振興財団  
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

【チケット取り扱い・お問合せ】

ヴォートル・チケットセンター 電話番号：03-5355-1280  
(オペレーター対応 平日 10:00~18:00)  
インターネット：https://www.ticket.votre.co.jp/  
山木会事務局 Mail：yamakisenga@gmail.com





# 演目解説

## ・八橋検校作曲「四季曲」

八橋検校が作曲した組歌十三組中の奥組の一つ。「雲井曲」「扇曲」と共に、三曲と称えられ、各派とも奥許しの難曲とされている。第一唄が序唄で、第二唄より春夏秋冬の美しい情景が歌われる。春には梅や藤、夏には卯の花や撫子、秋には千草の花や紅葉、冬には木枯らしなどの草花が色鮮やかに描かれている。

## ・四世山木千賀移曲「富本 桜七本」

山木派のみに伝わる。桜七本(桜草)は富本の叙所であり、七代富本豊前太夫の襲名披露曲として作曲された。禿が成長して太夫になり、位を上げてゆく様子が、桜草やあやめ、橘などの四季折々の草花を取りまげながら華やかに歌われる。今回は、箏と三味線による従来の形式に、新たに小鼓と尺八を加えて演奏する。

## ・山田検校作曲「熊野」

謡曲「熊野」を基に作曲された作品。山田流箏曲でもっとも重んじられる「四つ物」といわれる大曲の一つ。『平家物語』巻十「海道くだり」に由来し、歌詞は謡曲「熊野」の後半部分をそのまま引用している。桜の花が舞い散り、浮き立つような春の都の憂いが美しく描かれる。今回は箏1、三絃1、笛1という従来の三曲合奏とは異なる形式で演奏し、熊野御前の繊細な心情を表現する。

# 出演者プロフィール

## 主催 山木千賀 やまきせんが



六代山木千賀の長女として生まれ幼少より箏の手ほどきを父より受け、以後、亀山香能師、藤井千代賀師に師事する。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中安宅賞受賞。2001年カナダ・ヴァンクーヴァーにてICAS日本語放送チャリティーコンサートを開催。2002年よりリサイトを開催、これまで文化庁芸術祭参加公演を含め13回開催する。荻江節を荻江里泉師に師事、河東節を山彦良波師、人間国宝山彦千子師に師事。平成31年七代山木千賀を襲名。自身の演奏活動と共に、山木会主宰として会員の育成や、令和4年「子供と親子のための琴体験教室(公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京【伝統芸能体験活動助成】)」を開催するなど、後進育成にも力を入れている。国内外の演奏活動、テレビ出演、ラジオ放送の収録など、幅広く活躍している。公益社団法人日本三曲協会理事、山田流箏曲協会理事、山木会主宰。京都芸術大学非常勤講師。

## 賛助出演



### 山登松和

山田流箏曲山登派七代家元。山田流箏曲を山登愛子(祖母)、中能島欣一師、鳥居名美野師に師事。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。

ビクター財団賞、文化庁芸術祭優秀賞、松尾芸能賞新人賞、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。公益社団法人日本三曲協会常任理事。山田流箏曲協会理事。跡見学園中学校高等学校講師。



### 福原徹

四世寶山左衛門(六世福原百之助)に入門、福原徹の名を許される。

東京藝術大学卒業後、邦楽囃子笛方として、長唄・箏曲等の演奏会、日本舞踊

・歌舞伎の舞台、放送などで、篠笛・能管の演奏活動が続ける。また、箏を中心とした作曲にも取り組む。2001年より「徹の箏 福原徹演奏会」を開催、平成13年度文化庁芸術祭大賞(音楽部門)を受賞。



### 福原百之助

1975年 常盤津文字蔵(一中節家元、都一中)の長男として東京に生まれる。1991年祖父である四世寶山左衛門(六代目福原百之助)に師事。

同年、望月大喜雄に師事。長唄を東音浅見文子に師事。1993年福原流笛方、福原徹に師事。2006年福原流福原百之助派家元七代目福原百之助を襲名。一般社団法人長唄協会会員。邦楽囃子「若獅子会」同人。東京芸術大学非常勤講師。



### 樋口千清代

高柳照子師、山下名緒野師に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。2010年度文化庁新進芸術家育成事業研修員。(公社)日本三曲協会、山田流箏曲協会会員。千代見会所属。



### 森田博代

大間隆之に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。(公社)日本三曲協会、山田流箏曲協会、箏曲新潮会会員。箏奏会所属。



### 花岡千日賀

七代山木千賀師に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。第30回市川市新人演奏会コンクール邦楽器部門最優秀賞受賞。(公社)日本三曲協会、山田流箏曲協会、箏曲新潮会会員。山木会所属。



### 吉越瑛山

都山流尺八を野村峰山(人間国宝)に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中は藤原道山、竹村皓聖の各氏に師事。都山流尺八楽会師範。峰山会、(公社)日本三曲協会会員。

## コラボレーション 柳瀬珀山

東京藝術大学美術学部デザイン科卒業後、広告代理店にて43年間クリエイティブディレクターとして広告制作に携わる。会社勤めを卒業した2020年4月より本格的に絵に取り組み、アクリル絵具による「珀山の和風画」を描き始める。2023年11月27日(月)~12月3日(日)、東京日本橋室町のギャラリー梅むらにて「珀山の個展#3」を開催予定。このリサイトに連動した内容の展示を行います。

## MAP

